RIKURYO KAIHO, Journal of the RIKURYO Alumni Association of Kitano High School

六稜会報

INDEX

●今、六稜がめざしている会館像とは…
会館運営の5つの柱
会館運営検討委員会……2

会館募金【中間報告】
会館建設募金委員会……3

●新常任理事12人の顔ぶれ
①会館担当……2
②8089政策推進担当……6
③9099政策推進担当……6
④名簿担当……7
⑤総会担当……9
⑥広報担当……19

●第3回六稜祭・同窓会ブース
「六稜の著名人100」展
六稜WEB運営委員会……4

●恩師を訪ねて
北野を振り返って
須原浩之先生……8

●寄稿
梶井基次郎の生誕百年に寄せて
藤井通眞(70期)……10

●近刊を中心に…
梶井を読む！
編集部……11

PARTY REPORTS……12
木川田先生文化功労賞、71期会、北中記念碑の集い、ジュニア天高戦ゴルフ、65期会、45期会、土井陽子『舞い舞い虫独り奇術』出版記念パーティ、剣友会親善交流試合、73期会、80期会、期別対抗ゴルフ、みなわ会、稜声会、63期会【予告】

●事務局だより#003
2001年の秋です
新原章弘(65期)……16

スタッフ紹介
大島美智子さん(75期)……17

会務報告+会計報告……18

母校の窓……20
職員異動、全国大会出場激励金、国際交流活動、英作文コンテスト、PTA・進路部より、クラブだより

大学合格者数一覧……23

●六稜WEBインデックス
われら六稜人……24

NO.37
2001.9.25

photo : SUEMATSU Masanobu

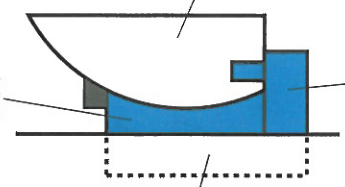
保存(補強)工事中のメモリアルウォール
2001.6.16

●今、六稜がめざしている会館像とは…

会館運営の5つの柱

みんなで育てよう。新六稜会館

新六稜会館運営検討委員会



同窓会
同期会

Seminar Hall

セミナー形式なら200人、ビュフェ形式のパーティなら、さらに大人数の収容が可能なホール。これまで同期会やクラブOB·OG会の会場探しが悩みの種であった幹事さんに朗報です。

大学·企業
地域社会

Liaison Office

六稜の人的ネットワークを最大限に活かした生涯学習の拠点として、母校·卒業生ならびに地域社会に開かれた公開講座「六稜セミナー」(仮称)の実施運営を企画検討しています。
また、さらにその先のフェーズでは、大学のみならず産業界や地域の博物館·美術館といった文化施設、研究施設などとも連携し、母校における教育環境の充実と、人的・物的な相互交流の図れる知的ハブを目指します。

北野高校

Media Lab.

さまざまなメディアの相互変換を可能にする情報機器類を備え、六稜WEB等への情報発信を前提としたメディア編集機能を有し、同期会のデジタル・コミュニケーションを支援する機能も提供します。
【応用例】
・自費出版の技術サポート
・教材開発の支援協力態勢

Club Lounge

小会議用のラウンジも用意され、会議のほかに少人数の勉強会やミーティング、同好会の展示会にも利用できます。

出版会

博物館
資料館

Resource Center

中等教育関係史(資)料を一括管理。校史編纂などに供するほか、デジタル・アーカイブを併設して随時これらの収蔵品をテーマに応じて定期的に展示公開する予定です。

これらのビジョンを下敷きに、会員の皆さまの会館に対するご要望を広く盛り込んで参りたいと思っています。

●新常任理事12人の顔ぶれ①

【会館】担当

加藤和彦さん(62期)同期の仲間の中で、健康を損ねたり、今なお激務に忙殺されていたりする者も多く、その任でないことは重に承知の上で大役をお引き受けする羽目にいたりました。余暇だけは十分にありますので、できることは何でもさせて頂くつもりです。とはいえ、既に老境に入り、体力・知力ともに日々衰えを感じている中で、たいしたことはできそうにありません。

過日、初めて理事会に出席させて頂いて、先輩後輩諸氏の母校への思いの深さに圧倒されました。ただ、戦中・戦後の混乱期、学制改革のさなかで六年間在籍できた私どもの北野は（故あって私自身は4年余りしか在校しませんでしたが）同期生すべてのその後の人生の原点となっています。そうした体験から得た何かを同窓会の中に生かすことができればと思っています。日々新たになるとは、過去を捨てることではなく、過去を見据えて未来に生かすことです。同窓会の意義も、そこにあると思います。

岡田一彦さん(65期)私を育ててくれた北野高校。長年お世話になって来た六稜同窓会。何か御恩返しをしなければと思いながら、会社員としての仕事第一で生きてきたのが私の人生でした。今秋67才を迎えて自由な時間が増えるのを一つの契機として、このたび常任理事と、新六稜会館運営検討委員長をお引き受けすることになりました。どうかよろしくお願いします。

130年にも及ぶ長い歴史と伝統を持つ北野高校の同窓会館は、単に同窓生が利用するのみに留まらず、在校生にも、一般市民にも楽しく使って頂ける開かれた場にしたいと思います。又、情報技術（IT）を駆使して、21世紀の新時代にふさわしい新会館でありたいと願っています。そして、その中心は女性と若手卒業生でなければなりません。皆様方の御支援と御協力を切にお願い申し上げます。

※以上のほか**邑上治兵衛さん(68期)**、**菅　正徳さん(69期)**に会館担当の常任理事をお務め戴いています。

※週刊「募金速報」は六稜WEB（ホームページ）で中継しています。→ http://www.rikuryo.or.jp/bokin2000/flash.html

新六稜会館建設募金【中間報告】

2001年9月7日現在

期	募金件数(人)	募金者数(人)	会員数(人)	募金率*(%)	募金合計(円)
28	0	0	1	0.0	0
30	0	0	4	0.0	0
31	0	0	1	0.0	0
32	0	0	1	0.0	0
34	0	0	3	0.0	0
35	2	2	7	28.6	20,000
36	0	0	6	0.0	0
37	1	1	5	20.0	30,000
38	2	2	8	25.0	103,000
39	6	3	16	18.8	100,000
40	13	10	26	38.5	140,000
41	6	5	17	29.4	150,000
42	24	20	32	62.5	530,000
43	4	4	32	12.5	80,000
44	7	7	43	16.3	114,000
45	30	23	48	47.9	343,000
46	28	24	49	49.0	635,000
47	26	18	61	29.5	340,000
48	37	30	72	41.7	487,000
49	37	29	105	27.6	448,000
50	55	41	98	41.8	1,123,000
51	49	44	94	46.8	2,550,000
52	71	54	123	43.9	2,162,000
53	69	62	160	38.8	1,855,000
54	46	41	130	31.5	852,000
55	74	63	142	44.4	1,218,000
56	108	86	149	57.7	4,528,000
57	136	117	200	58.5	3,621,000
58	121	109	189	57.7	2,918,000
59	75	65	173	37.6	1,578,000
60	134	102	208	49.0	2,938,000
61	124	114	230	49.6	6,261,000
62	194	145	246	58.9	13,405,800
(北野)	187	139	223	62.3	13,295,800
(大手前)	7	6	23	26.1	110,000
63	158	134	372	36.0	3,510,000
(北野)	150	126	293	43.0	3,370,000
(大手前)	8	8	79	10.1	140,000
64	253	208	413	50.4	5,782,000
(北野)	239	194	332	58.4	5,642,000
(大手前)	14	14	81	17.3	140,000
65	290	229	350	65.4	9,141,000
66	261	207	380	54.5	4,849,796
67	164	146	401	36.4	4,106,000
68	253	215	377	57.0	41,455,000
69	248	194	371	52.3	12,117,000
70	222	186	399	46.6	7,162,555
71	231	199	397	50.1	7,909,000
72	174	153	397	38.5	3,897,000
73	180	156	395	39.5	3,673,000
74	121	102	377	27.1	1,935,000
75	110	99	379	26.1	1,663,000
76	74	66	385	17.1	2,073,000
77	88	80	399	20.1	1,260,111
78	146	131	482	27.2	3,502,000
79	198	139	409	34.0	1,862,000
80	131	120	418	28.7	1,849,000
81	117	110	433	25.4	2,060,600
82	120	114	415	27.5	1,578,000
83	55	50	371	13.5	682,000
84	74	66	393	16.8	938,000
85	80	71	417	17.0	1,060,000
86	73	70	415	16.9	975,000
87	71	66	406	16.3	1,155,800
88	77	71	356	19.9	1,405,000
89	60	57	364	15.7	762,000
90	55	52	351	14.8	564,840
91	74	70	410	17.1	907,620
92	60	55	391	14.1	697,000
93	74	68	434	15.7	1,035,000
94	46	43	377	11.4	775,000
95	38	37	450	8.2	405,000
96	54	51	457	11.2	648,000
97	47	47	456	10.3	557,000
98	55	53	463	11.4	491,000
99	44	43	489	8.8	590,000
100	40	39	485	8.0	442,000
101	38	35	494	7.1	548,000
102	40	37	558	6.6	381,000
103	44	41	566	7.2	403,000
104	26	25	552	4.5	232,000
105	36	35	513	6.8	338,000
106	21	19	485	3.9	197,500
107	43	43	454	9.5	415,000
108	34	33	424	7.8	368,161
109	30	28	410	6.8	287,500
110	37	36	381	9.4	366,000
111	51	51	388	13.1	584,416
112	79	78	347	22.5	720,500
113	25	24	349	6.9	153,000
企業	14	14	N/A	N/A	9,712,000
旧職員 現職員	157	139	410	33.9	3,920,000
その他**	15	15	N/A	N/A	518,520
総合計	***6,785***	***5,871***	***24,444***	***24.0***	***203,149,719***

注* ：[募金率]＝[募金者数]/[会員数]

** ：[その他]＝六稜関係者以外の一般の方など

[会員数]には物故者・不明者数を含みません。
[募金者数]には「物故者名で寄付のあった方」を含む場合があります。
[募金件数]は複数回募金した方を「のべ人数」で数えています。

●第3回六稜祭・同窓会ブース

エッ!あの人が北野?! 「六稜の著名人100」展

Famous 100

2001年6月10日（日）開催

六稜WEB（同窓会ホームページ）の普及目的で始めた「文化祭への出展」も今年で連続4年目。インターネットそのものが年々、社会的に普及・浸透していく中で、今年はデモ機による実演展示よりも、パネル展示に力点を置きました。

まず、廊下で出迎えるは等身大「北中クン」パネル。朝、無人の廊下に屹立する様は「不気味やな」と一部の先生方に酷評をかいましたが、祭がたけなわになって人海に埋もれると、とりわけ現役生徒諸君には、ちょうど良いインパクトと映じたようです。

●「北中クン」パネル
モデルは楠裕充さん（51期・卒業アルバムより）

続いて室内には10枚のパネルに各期推薦の著名人が合計137人。「マクドの社長おるんとちゃうか？」「山田五郎サンって北野？知らんかったぁ」「あ～この人知ってる！この間、講演に来てた」「この人…選挙ポスターで見たことあるわ」そんな現役生の声に混じって、卒業生・PTAからも「森南海子サン北野やったんやね」「あぁNHKの有働サン…」と、共通の話題に花が咲いた模様です。

これまでにも、似たようなパネル展示（われら六稜人）を実

あなたは何人知っていますか？

1期 安場禎次郎	32期 梶井基次郎	45期 野間　宏	59期 北村　汎	67期 ひろさちや	80期 家　正則	93期 松村　匠
7期 中村堯興	32期 野平　上	46期 瓜生忠夫	60期 吉岡　一	68期 大村皓一	81期 見市泰男	94期 谷野賀津代
13期 杉江　秀	33期 八住利雄	50期 早石　修	60期 西村一男	68期 野村　徹	81期 豊島和史	94期 橋本祐子
13期 上野精一	33期 藤阪修美	51期 北村芳郎	60期 池田萬助	69期 中田浩二	81期 中村史朗	96期 辰巳泰子
16期 八木秀次	34期 山川　清	52期 菊池　徹	61期 北野栄三	70期 門　良一	81期 沖見陽二郎	96期 腹筋善之介
17期 笹部新太郎	35期 生島遼一	52期 西田春生	63期 岡野事行	70期 佐々木麻こ	82期 阿辻哲次	96期 西田シャトナー
21期 大西利夫	36期 橋本國彦	53期 山崎敏夫	63期 角地正純	70期 乾　勲	82期 木村良樹	99期 中村智子
22期 瀧川幸辰	36期 吉原治良	53期 中江要介	64期 森南海子	71期 槙坪孚鶴子	84期 中原秀一郎	99期 有働由美子
22期 柏尾誠一郎	36期 寺尾威夫	53期 野口藤三郎	64期 土井陽子	73期 白倉良太	84期 前川治彦	99期 八木　剛
23期 山根徳太郎	38期 河崎邦夫	54期 吉本五郎右衛門	64期 曽根亮一	74期 和太守卑良	85期 大江　匡	100期 藤井彩子
25期 山本為三郎	39期 安井琢磨	54期 吉本晴巳	65期 安東伸元	75期 森　恒夫	85期 古平　真	101期 たかのてるこ
25期 星田一山	39期 川島武宜	55期 シモーヌ・近藤	65期 中元慶子	77期 岡村隆久	85期 竹山　聖	102期 山本かなえ
25期 久保松勝喜代	40期 長谷川良夫	56期 稲畑勝雄	65期 丸本池鶴	77期 栄原永遠男	85期 大野和基	103期 高木和弘
25期 厨川白村	41期 上野淳一	57期 藤田　田	65期 小野京子	78期 中西輝政	87期 松島みどり	103期 沖田美由紀
28期 林　重義	41期 斉藤栄一	57期 松本善明	65期 高崎　剛	78期 木村知義	87期 上海太郎	104期 真竹すぐる
28期 勝田　哲	41期 黒田了一	57期 熊谷直彦	66期 小松彦三郎	78期 道浦母都子	89期 山田五郎	104期 浅野優子
28期 大中寅二	43期 鴻池藤一	57期 まきごろう	66期 志甫　溥	78期 新井将敬	92期 林　巧	109期 岡田早代子
30期 佐伯祐三	43期 森本　薫	58期 森　毅	67期 加地伸行	78期 美笛みつる	92期 八木啓代	
30期 阪本　勝	44-45期 森繁久彌	58期 羽間平安	67期 平井　堯	79期 藤原良雄	93期 勝田敏彦	以上137名
31期 上野益三	44期 杉山平一	59期 手塚治虫	67期 中馬弘毅	79期 村井章介	93期 木下大朗	【敬称略】

●母校パティオ（新校舎・中庭）を埋める人だかり

施してきましたが、100人を超える卒業生の名前を一堂に会させたのは初めてであり、また、展示の原点に立ちかえり、余計な説明書きを一切はぶいて「写真2点（卒業時＋近影）＆氏名＆期」のみというパネル構成とし、「若干の説明書きの入った137人の一覧表」をB4両面刷プリントにして配布(400枚強)…というスタイルも効果あったかも知れません。

WEBやMLでの議論を見て来られたOB・OGも少なからずおられた模様で、「推薦した人が削られてないか確認にきた」(笑)という女性会員(85期)や「最近、会報が届かなくなったんですけど…」という医学生(107期)なども訪ねて来られました。

●六稜祭2002に向けて

Famous300プロジェクト

来年はさらにパワーアップ！

今回、広く「六稜の著名人」の掘り起こしを図るために、六稜ML上で推薦を募りました。この場合、同期が推す「有名人」であれば、必ずしも全国区の著名人でなくてもいいと思います。

来年（2002年）には、是非とも「著名人300」で展示を行いたいと思いますので、同期の会合等の機会にたくさんの候補を擁立いただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いします。

※「推薦」は随時、受付けています。

郵送またはFAXの場合は同窓会事務局(p.24奥付参照)「Famous300プロジェクト」係までお知らせください。インターネットをご利用の場合は下記に入力フォームを準備していますので、ご活用ください。

http://www.rikuryo.or.jp/famous/

皆さんからの
ご推薦をお願い致します!!

●新常任理事12人の顔ぶれ②

【8089政策推進】担当

石倉秀敏(84期)■新常任理事として「8089政策推進委員」を拝命しました。高校時代は剣道部に所属して如何にすればPL学園などの私立強豪校を倒せるだろうかと戦略を練りました。大阪府大会ではあと一歩まで迫りましたが残念ながら優勝の機会を逃しました。いまだに残念に思っております。私は今迄、六稜同窓会とは無縁でしたが、1997年に六稜WEBの立上げに関わったり、戦前の旧制北野中学時代の先輩から現役生まで連綿と続く「六稜剣友会」組織立上げで多少お手伝いしたご縁で今回お声がかかったようです。また84期同窓会では楽しい飲み会を企画する時の「言い出し兵衛」の役割を担当していました。

今、六稜同窓会も改革の時です。2003年の新校舎落成と新同窓会館竣工は大きな節目となります。この大きなチャンスに出会い、新しい北野の時代を実りあるものに創り出していけるように、微力ながら貢献したいと考えますので皆様よろしくお願いいたします。

安井昌子(88期)■常任理事は時間的にそんなに大変なことはないとお伺いし、お引き受けしたものの、最近になって「困ったことになった！」と思っているのが現状です。というのも、8089政策推進委員というお役目を頂き、頂いた資料から読み取れる80期代、90期代の同窓会に対する関心の低さは、予想できていたこととはいえ、果たして何ができるのだろうと不安に感じざるを得ないものだったからです。

88期では2年前に、卒業して初めての同期会があり、100人以上の人が集まりました。今年も2回目の同期会があり、多くの方が集まりましたので、このような同期会を企画された方々と六稜同窓会とがなんらかの形で結びつき、少しずつ同窓会活動も活性化されればいいのですが。その橋渡しとして何かできることを探して活動していくことを今は目指したいと考えています。よろしくお願いします。

寄田和宏(88期)■このたび、六稜同窓会常任理事の委嘱を賜りました88期の寄田和宏でございます。北野を卒業後25年、娘が母校に入学しました本年、思いがけなく常任理事にご指名いただきましたことは、非常に光栄であり、同時に身の引き締まる思いでございます。

常任理事会では、本年に新しく設けられました8089政策推進委員を担当しており、80期から89期までの80期代卒業生の同窓会活動の活性化をはかっていきたいと考えております。とはいえ、卒業生の北野に対する思いは様々であり、この思いをまとめていくことは、相当困難であると思います。80期代卒業生の皆様には、今後いろいろなかたちでご協力をお願いする機会があると思いますが、どうかご協力をお願い申し上げます。

●新常任理事12人の顔ぶれ③

【9099政策推進】担当

黒木敏郎(91期)■91期の黒木です。現役時代はサッカー部に所属していました。現在、阪神電車で企業法務を担当しています。タイガースをご支援いただいてる皆様には、この場をお借りして最近の不成績をお詫びいたします。賛否両論かと存じますが、続投野村体制を今しばらく見守っていただければと考えます。

さて、北野高校同窓会は、新同窓会館建設を巡り、ここ数年が、その歴史上の一大転機にあるとも言える状況と考えます。卒業生の母校に対する思いは、人様々かと思いますが、ほかならぬ北野高校のOBとしての縦横のつながりの象徴として、より多くの皆様の参画を得て、推進されればと思っております。

同窓会の運営は、畢竟、先輩方のご尽力に負うところ大ですが、我々40前後から、卒後間もない若手の皆さんまで、人のつながりの接点の一つとして、同窓会の意義があると考えており、無理のない範囲で頑張りたいと思っています。

徳岡浩二(92期)■同窓会の持つ懐古的なイメージ、見知らぬ他人が妙に馴れ馴れしく感じられる雰囲気、何となく自分の居場所を見出せずいるうちに年々同期の仲間が姿を消していった総会、自分も自然に遠ざかっていきかけた時、剣道がそれを引き止めたのでした。社会に出て10年ぶりに握った竹刀に心はおどり、学生時代に夢中で練習した毎日がいきいきと蘇りました。

剣道部のOB会があれば相談ができたり、指導が受けられるのにとラグビー部や野球部をうらやましく感じていた当時を思い出して剣友会発足に携わったのが同窓会と関わるきっかけでした。1年上に同じく剣道部の兄がいたことから六稜剣友会の事務局長を仰せつかり、活動を通じて様々な人生に触れる機会にも恵まれました。厳しい社会情勢の中で日ごとに重くなる社会的立場、多忙で十分なこともできないくせに先輩方の暖かい支援に甘えて今日まで続けてきました。そのうえ常任理事という役目まで引き受けてしまい、自分に呆れています。せめて迷惑をかけないように身の程を考えながらついていきたいと思います。今後の取り組みとしては、社会で忙しく毎日を過ごす世代が身近な同窓生の活躍に刺激され、勇気づけられるような情報がリアルタイムで交錯する環境がもっと充実してくれば同窓会のイメージも思い出のアルバムから色鮮やかに息吹きを取り戻すのではないかと考えており、そのために何をどうすれば良いか一緒に検討していきたいと思います。

堀加津子(96期)■北野高等学校を卒業したころには、同窓会（総会）にも出席しており、その際、先輩方から優しく接していただき、いろいろなことを学ぶことができました。私にとって、高校時代とともに大切な想い出です。いつしか、日々の変化に夢中になり、心ならずも同窓会から遠ざかっていました。しかし、今回、常任理事就任のお話をいただき、顧みると、試練に出会うたび、私自身が「北野」の存在に支えられていたことを思い知らされました。

母校のために何を為すことができるか、模索しております。同窓会の活性化が、卒業生ひとりひとりの充実につながることになればと考えております。未熟ではございますが、一生懸命頑張りますので、ご指導の程、よろしくお願いいたします。

●新常任理事12人の顔ぶれ④

【名簿】担当

和田芳郎(80期)■六稜同窓会は大きな組織です。当然それを支える人たちが必要であり、その為に我々理事がいるのだと思います。私は六稜同窓会が好きです。六稜同窓会の発展のために、微力ながらできる限りお手伝いをしていきたいと思っています。

しかし、同窓会というのは何をする場所なのでしょうか？どこまでの事をすべきなのでしょうか？それを考えると時々わからなくなってきます。

皆さんは、同窓会というのは重要な集まりだと感じていると思います。しかし、絶対に必要な集まりだとまでは、考えていない人がほとんどだと思います。だから、必然的に優先順位が低くなり、結果的に参加者が特別熱心な一部の人たちに限られるという場合が多くなっています。また、同じような会合なら学級・学年・クラブなど、親しい人が多く集まる会合に参加したいと思うのが人情です。特に先輩が多く知り合いの少ない全体の会には、なんとなく参加しづらいな、と思っている方がほとんどではないでしょうか。

今、六稜同窓会では、総会や会報の発行以外に、ゴルフやその他の行事も行って、少しでも多くの人に参加して貰えるよう努力していますが、いつも同じようなメンバーの集まりで、多くの参加者を得ることは、なかなか難しい状況です。しかし、何とかこの状況を克服しないと、六稜同窓会の組織としての活性化はありえません。

それではこの状況をどのように打開し、克服していけばいいのでしょうか。私たち理事が先頭に立って、多くの賛同者を得るよう努力していくしかないと思います。

80期以降は帰属意識が少ないのではないかと、よく言われています。その事は私も感じていました。そこで、我々80期では、同期会を毎年行っています。そしてその中で、一人でも多くの人に自分たちが六稜同窓会の一員である事を、感じてもらいたいと思って頑張っています。

いずれにしても私は、六稜同窓会が、熱心な世話役がいないと成り立たない組織であってはならないと考えています。沢山の人で支え合う会でありたいと願っています。多くの人を巻き込んでいくことで、これからも六稜同窓会は発展していきます。

六稜同窓会の一員として、楽しく頑張っていきましょう。

※和田さんのほか**大岩重雄さん(60期)**、**神宅寿昭さん(67期)**、**宮田薫さん(91期)**に名簿担当の常任理事をお務め戴いています。

●恩師を訪ねて

北野を振り返って

保健体育科（S39〜H13）
須原浩之先生

北野高校への赴任は昭和39年。当時の日本はまだ食べることに懸命だった時代で、ジョギングが市民権を得るのもずっと後のことです。大の大人がトレパン一枚で街を歩いていれば、間違いなく訝しげな目で見られていたような時代(笑)…そんな頃、私は関西に帰ってきました。

もともと私は京都生まれの京都育ち…生粋の京男です。陸上とは中学時分からのつきあいで当時は草鞋履きにもんぺ姿で、京見峠やら鞍馬山までのコースを毎日のように走って往復しました。国道がすべて地道でしたからね。大文字山の頂上をゴールとする長距離走では、男子が上賀茂神社前から8km、女子は百万遍のお寺から4kmを走ります。

北区の紫野高校へ進学してからも長距離は毎日の生活に欠くことのできない日課でした。北山の山中を男子は30km、女子は25km走りました。途中いくつかポイントがあって、スタンプラリーの要領ではんこを集めながら、要所要所で先生が歩くのを「それよりは早く走る」というルールでね。

順天堂大へ進んでからも陸上三昧の生活は変わりませんでした。シドニー五輪の女子マラソン金メダリスト、高橋尚子選手を育てた小出監督とはこの時分の仲間です。箱根駅伝では彼が山登りの第五区を、翌日私が山下りの第六区を走ったこともあります。

彼が好んでやる高原合宿（ハイランド・トレーニング）も、わが国で初めて体験したのはわれわれでした。東京五輪の前年(S38)、乗鞍岳を走り回った思い出が昨日のように蘇ってきます。練習が終わって疲れ切った体から血液検査で血を抜かれるのが嫌でね(笑)。思えば…あの頃が、体育に科学が取り入れられるようになったハシリだったと思います。

結局、ぎりぎり3月一杯トレーニングに明け暮れた後、昭和39年4月1日、北野へ着任しました。

—◇—

大阪が誇る名門進学校に就いて、まず始めに驚いたのが保護者からの抗議の電話でした。とりわけ女の子の親から「どうしてこんなに厳しい体育を課すのか？まして進学校にそれは必要なのか？」という内容のものが多かった。「たかが50分の授業で大袈裟な…」と私も思いましたが、かけてくる親も大体が一年生の保護者であり、それも長子である場合がほとんどでした。

試験科目には無いにせよ、受験勉強の最後は自分との戦い＝体力勝負ですからね。青少年期に基礎体力を養っておくことは、進学校であるなしに関わらず非常に大事なことなんです。さすがに二年生以上になってうるさく怒鳴り込んでくる親はありませんでした。

ついでに白状しておきますと、厳しいと言われる北野の体育に拍車をかけたのは私です(笑)。「追試」を導入したのです。初めのうちは先輩の先生方からも反対意見がありました。「何もそこまでしなくても…」。ところが、これが不思議なもので…現役の生徒諸君にはどれだけ恨まれたか分かりませんけれど(笑)…卒業してしまうとだいたい感謝されるんですね。ありがたがられる。

「最後まで、くじけずトライする根性が身についた」…というだけではなくて「親になって初めて子供に尊敬された」という感想も、最近、同期会に恩師として呼ばれて耳にするようになりました。確かに、縄とびで「後ろ二重飛び」を20回も連続で飛べる親というのは、そう居ません(笑)。

—◇—

いろいろと特色ある「北野体育」ですが、ハイライトは言うまでもなく断郊競走でしょう。私も着任から十年間くらいはペースメーカーとして生徒と一緒に先頭を走ったりしていました。男子が13km、女子が5km。長柄橋のあたりがスタート地点でした。この手の校外競技で一番問題なのはトイレの確保ですが、当時は長柄のゴルフ練習場のトイレを借りて実施しました。

河川敷も今のようには整備されてませんで、もっと狭く、常にどこか工事している…というのが、お決まりの風景でした。ですから、その度に毎年コースを検討し直すわけです。十三大橋のところが非常に狭隘でしたから、塚本をスタート地点にして距離を稼ぎ、十三大橋を通過する頃には生徒

がバラけているように考慮したこともあります。あるいは十三大橋を渡って中津で道路を横断する…というコース取りをした年もありました。これはスグに廃止されましたが。

「天王寺の太田・北野の平石・大手前の綿谷」というのが高体連の三羽烏で、太田先生が「高校男子のマラソン距離は10kmが望ましい」という見解を出しました。ところが平石先生は、ただでさえ永年の宿敵・ライバル校の天王寺でしたから(笑)、頑としてそれを受け入れませんでした。けれども、昭和50年頃からコースの関係で距離が10kmしか取れなくなって…それが今に定着しています。近年「1周5kmのコースを2周」となったのも、やはりコース取りの問題に因るものです。ただ、女子は逆に7kmと距離が伸びていますが。

—◇—

だいたい私の断郊競走の印象といえば、生徒の体調を慣らしていくことを含めて、事前の準備が用意周到で大変な割には、当日はごく淡々と終わってしまい、格別のエピソードが思い当たらない…というのが本音です。それだけ無事故であった証と言えるでしょうか。

長距離というのは「好タイムを出そう」として走ると辛いものです。しかし「息切れしないよう」に走りさえすれば長続きすると思います。これが私の人生の秘訣でもあります。

©手塚プロダクション

●手塚治虫(59期)氏の自伝的短編『ゴッドファーザーの息子』にも断郊競走の思い出が綴られている。
※六稜Web連載「われら六稜人」【第39回】「がちゃぽいマンガ道」所収

●新常任理事12人の顔ぶれ⑤

【総会】担当

橋本　隆さん(79期)総会担当に指名されました。1967年（昭和42年）に北野を卒業後、既に34年が過ぎ、言いたいことを臆面もなく言うようになってしまったのを「見込まれ」たのでしょうか？　たった3年間の高校生活なのに、青春の記憶は哀しくも甘く、「あの時から今につながっている！」と思うこと頻りです（歳のせいか？）。

さて、私にとっての六稜同窓会は、長い間、「先輩がやってくれるもの」でした。一昨年の総会での担当期（50才時）の仕事をしてみて、また、昨年からの新六稜会館建設募金活動を横目で見ていて、これまでお世話になった先輩に、そろそろ「お返し」をしなくては、と思い至りました。（先輩方も結構なお歳になってらっしゃいますしね！）

ところで、私にやれることは何？

同年輩の仲間が、同窓会を活用する取っかかりとなることかな？ずうっと「同期会なら行くけど、総会はちょっとね。」だった自分を含めて、たいていの卒業生にとって六稜同窓会は「他人事」なんですよ。急に変われるはずはありません。同窓会のホームページは見ますよ。だけど、自分が入っていく「場所」がないと、1回こっきりの閲覧者にしかなりません。

個人個人にとって、六稜同窓会は大組織すぎるんです。じゃあ、どうする？

クラス会・同期会が本筋でしょう。同期の会員が「楽しめる」集まりが先決。新六稜会館の建設・運営についても基本は同じ。これは、先輩や後輩の期だっておんなじです。多様な期の集まりが六稜同窓会。各期学年理事の皆さん、黙っていると「美味しいところ」を逃してしまいますよ！ご意見を、総会10/28(日)で！今時、シャンシャン総会は流行りません。かくして、見習い総会担当の私は、墓穴を掘ってしまったのであります！

※橋本さんのほか、**丸野豊子さん(66期)**、**南尚三さん(72期)**、**石田雅明さん(73期)**、**松田典子さん(95期)**に、総会担当の常任理事をお務め戴いています。

●寄稿

梶井基次郎の生誕百年に寄せて

作家
靏井通眞(70期)

今年五月、展示会に出展する梶井の資料を確認するため伊豆湯ヶ島の湯川屋を訪ねた。

湯川屋は、1926年（昭和元年）初冬、宿痾を悪化させ卒論をもてあました東京帝大生の梶井が年の暮れも押し迫って卒論を断念し、転地療養のために訪れた伊豆湯ヶ島で逗留した宿である。作家・梶井にとって重要な一時代を画す1年5ヶ月にわたる「伊豆湯ヶ島時代」の拠点の宿である。無論、梶井とのゆかりは深く、梶井の没後70年を経た現在も梶井の資料展示室を常設し、毎年この宿で檸檬忌の会が催され、宿の前には梶井の文学碑もある。さらに梶井が滞在した頃、梶井がせっせと書いた手紙をポストに投函する役をもっぱらおおせつかっていた当時小学4年だった先代主人の安藤公夫さんは『梶井基次郎と湯ヶ島』という本までも上梓している。それだけにこの宿には梶井のエピソードはふんだんに伝わっており梶井ゆかりの客である私へのもてなしに女将さん（先代安藤公夫さんの奥さん）は夕食の後、三、四時間もかけてとっておきのエピソードを語って下さった。

いろんな話が披露された。中で私にとってもっとも強烈な印象を残したのは同じ時期同じ湯ヶ島に滞在した川端康成に請われて梶井が『伊豆の踊子』の校正を手伝った話。川端の文章に遠慮会釈なく朱を入れて行き、ついには校正を頼んだ当の川端自身が「いい加減にしろ」とあきれるまでに自分好みに手を入れたと伝えられる梶井。アルコール分の玄妙な働きもあってか、女将さんの話は『伊豆の踊子』の書き出しの＜道がつづら折になって、いよいよ天城峠に近づいたと思う頃、雨脚が杉の密林を白く染めながら、すさまじい早さで麓から私を追って来た。＞の一文は梶井の文体にちがいないというところまで発展した。事の真偽には興味を持たなかったが、他人の作品に託してまで自分の感受した世界像を世に伝えようと真摯に願った（少なくとも往時の湯川屋の人びとの目にはそう映っていた）若い梶井の性急で一途な息づかいに触れたようで私はその夜、興奮のあまり眠れなかった。床の中で、文学の本質を「生への動物的な烈しい衝動に発足」するものとした萩原朔太郎が、梶井を「稀れに見る眞の本質的な文学者であった」と評したことを思い返していた。

この「眞の本質的な文学者」は1901年2月17日、大阪市西区土佐堀通5丁目に父宗太郎と母ひさの第三子として誕生。1907年4月に西区江戸堀尋常小学校に入学。1914年4月には父の転勤先の伊勢鳥羽から大阪に戻り大阪府立北野中学二年生に転入し、同中学を卒業する（六稜同窓会32期生）など大阪に生まれ育ちながら、異母弟妹を二人ももうけた父宗太郎の女出入りの激しさと宗太郎が生粋の大阪商人であることを重ね合わせて長く大阪を嫌い続けたことは廣く知られた事実だ。

梶井の没後50年の1982年以来、毎年3月24日に大谷晃一氏などのお世話で大阪檸檬忌は梶井の墓所、常國寺(中央区中寺町)で開催されて来た。五、六年前の大阪檸檬忌の集まりで大谷さんは、――梶井は父親の持つ俗を嫌い、商売の街大阪の俗を嫌った。その余りに大坂を代表する井原西鶴まで嫌い、西鶴のライバル的存在の芭蕉を慕った。武田麟太郎など同代の大阪の若い作家が西鶴の戯文体を踏襲する中で梶井は一人戯文体を斥けた。だが、晩年（夭折の梶井は1932年3月24日、痛ましくも31歳の若さで没している）電機店を営む弟の勇を頼って住吉区（現阿倍野区）王子町に居を構えて致死の病と闘っていたとき、枕元で交わされる母親と弟嫁の豊子さんの会話から近所の人びとの細やかな暮らしぶりに触れて大阪の街と和解した。中央公論1932年1月号に発表した『のんきな患者』は嫌い続けた西鶴を意識した戯文体で大阪の街を描いた。さらに父宗太郎にも初めて親愛の気持を抱いた――と解説された。

常に死病と向き合いながら文学的表現に打ちこみ、文学史上の一奇跡と評されるまでにぶあつい「表現」を残した梶井の生涯が実人生的には悲しいまでに薄っぺらだったことに初めて気づかされて

私は複雑な感慨にとらわれた。1924年、23歳で三高を卒業して上京、東京帝国大学に入学して以来31年10月に王子町に自宅を持つまで7年間余も梶井は下宿住まいか、湯川屋に長逗留するか、根無し草のような闘病生活に日々を消費するばかりでごくありきたりの日常生活さえも営んでいなかった。母親と弟嫁の会話から近所の人びとの暮らしぶりに気づいたということは、それまでそういう機会についにめぐりあわなかったというにすぎない。当たり前の日常性とも無縁にひたすら死病と表現とだけを凝視し続けた作家。その作品にかけた並外れた精神に今からでも報いることはできないか。私はそんなことを考えた。だが、それを具体化するとなると梶井の生誕百年には是非にも記念イベントを開催したいとせいぜいそんなことしか考えつかなかったのは今も心苦しいかぎりだ。それでも展示資料については44期の詩人の杉山平一氏の、展示会場の確保については70期の毎日新聞社の木戸湊氏の強力な後押しを得て、この9月29日から10月18日まで大阪市立中央図書館で梶井の作品、書簡、草稿・ノートなどのコピー、遺品、写真などを展示する生誕百年記念展示会の開催にこぎつけることができた。

ささやかな展示会だが、土佐堀通に生まれ、江戸堀尋常小学校（現、大阪市立西船場小学校に統合）、大阪府立北野中学に通い、王子町に没し、常國寺に眠る大阪市ゆかりの作家の「生への動物的な烈しい衝動」に発した文学の一端は紹介できると自負している。

この間、大阪市立西船場小学校と梶井との不思議な因縁を発見した。梶井の入学した江戸堀尋常小学校は1946年3月に東江尋常小学校に統合されて西船場小学校となったが、梶井の母ひさは東江尋常小学校に付属した東江幼稚園に6年間勤務し、西船場小学校の百年史『百年の歩み』に勤務記録を残している。さらに東江尋常小学校の分校舎を1887年8月から89年4月まで大阪中学校（北野中学）が仮校舎として使用している事実もある。

●梶井基次郎生誕百年記念展

9/29(土)〜10/18(木)

大阪市立中央図書館・エントランスギャラリー（1F）
（西区北堀江4、地下鉄千日前線「西長堀」駅下車7号出口すぐ）

【月〜木 9:15〜20:30／土・日 9:15〜17:00／金曜休館】

●同フォーラム

10/6(土)、10/13(土)

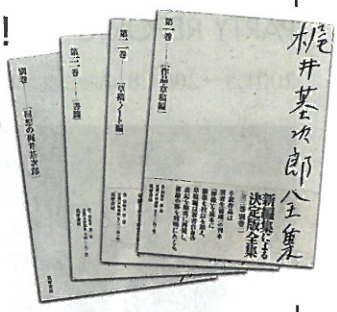
同図書館・大会議室（5F）【13:30〜】

●近刊を中心に…

梶井を読む！

編集部調べ

（www.amazon.co.jp にて検索）



■筑摩書房
「梶井基次郎全集」

●第1巻 (1999.11)
p638(21×15cm) ￥5,800 ISBN4-480-70411-6

●第2巻［草稿・ノート編］(1999.12)
p592(21×15cm) ￥5,800 ISBN4-480-70412-4

●第3巻［書簡］(2000.1)
p525(21×15cm) ￥5,400 ISBN4-480-70413-2

●別巻［回想の梶井基次郎］(2000.9)
p674(21×15cm) ￥7,200 ISBN4-480-70414-0

■濱川勝彦「梶井基次郎論」
（翰林書房/2000.5）
p253(20cm)
￥3,600
ISBN4-87737-099-4

■「檸檬・城のある町にて」（角川文庫/2000改版）
p246(15cm) ￥380 ISBN4-04-106601-8

■作家の自伝 50
「梶井基次郎」
（日本図書センター/1997.4）
p255(22cm)
￥2,600
ISBN4-8205-9492-3

■安藤靖彦「新視点シリーズ 日本近代文学(7)梶井基次郎」
（明治書院/1996.1）
p303(18×13cm)
￥2,816
ISBN4-625-53027-X

■柏倉康夫「梶井基次郎の青春〜『檸檬』の時代」
（丸善/1995.11）
p241(18×13cm) ￥1,553 ISBN4-621-06035-X

■鈴木貞美「梶井基次郎〜年表作家読本」
（河出書房新社/1995.10）
p227(21×15cm) ￥2,136 ISBN4-309-70056-X

●六稜の集い

PARTY REPORTS

2001.3→2001.8（開催日順に掲載）

木川田先生、文化功労表彰のお祝い

3月27日●R.ワーグナーの最高傑作『パルジファル』の関西初演(2000.10)を33年ぶりの執念で実現させた木川田誠先生が、平成12年度の地域文化功労者(芸術部門)として文部大臣表彰を受けた。「祝う会」には、わが国を代表する音楽界の錚々たる重鎮が帝国ホテル大阪(5F)吉野の間へと参集した。

代表世話人の久後晶氏は六稜71期。「2年生の時に木川田先生が北野に赴任して来られた。美術選択で正規の授業は受けてないけど、レコード鑑賞の授業に潜り込んで以来…40年間おつきあい戴いています」。久後氏は裏方としてあまり多くを語らなかったが、大の音楽好きで当時の木川田先生が一目も二目も置くコレクターだったという。

相愛大学で先生の薫陶を受け、現在は楽壇の第一線で活躍する数多くの音楽家にまじって、北野時代の数少ない教え子として、75期の有志もお祝いに駆けつけた（写真）。曾根崎で創作料理の店を営む広瀬加代子さんもその一人。「120周年の第九は未だに忘れられない思い出のひとつ」先生と共に同じ舞台を踏んだ当時の様子を回想する。

「老骨に鞭打って…」と挨拶の中で自嘲される木川田先生であったが、なんのその。地底の奥深くから響いてくる先生の力強いバリトンは今なお健在で、われわれ音楽ファンの心を魅了してやまない。

71期、還暦記念祝賀会

3月31日●われわれ71期生は本年3月末で全員が還暦を迎え終えることを記念して、平成13年3月31日から4月1日に有馬温泉・有馬グランドホテルにて祝賀会を開きました。参加者は70名。遠くはニューヨークから太田裕助君、松村成彦君が参加しました。有馬温泉で60年の汗と垢を流し、夜遅くまで昔話に楽しい一泊旅行になりました。翌4月1日はゴルフ組と観光組に分かれ、観光組は六甲山上から神戸におりて解散しました。

近況報告のまとめが若干手元にありますので、連絡頂ければ送付します。（岸本博充）

今年も…北中記念碑の集い2001

4月20日●のどかな春の好天の下、恒例となりました北中記念碑の集い…今年も、母校の創立記念日を祝って、上は37期から下は98期まで総勢40名が、中津・済生会病院の中庭に結集しました。

今年は済生会病院も改築の年で、記念碑の位置が移動していましたが、いつものように六稜の旗を掲げ、献花・黙祷して全員で校歌を斉唱。「紅顔の師弟○○○」のフレーズだけは、やはり今年も見事にバラバラでしたが、建築中の高層新棟の工事現場のスグ横で、工事の音をかき消すかのごとくその唱和は辺りにこだましていました。

現地での式典が一通り終了した後、一行はホテルサンルート梅田へ会場を移動。お楽しみの会食です。新原事務局長から簡単に開会の挨拶がされるも、すでにデキあがっている御仁や、まったく聞いちゃあいない大先輩まで…しばし、歓談のひとときが過ぎて行きました。14:00。「また来年」の結集を約して

会はお開き。家路につく人あり、会場を移す同期のグループあり…で、三々五々の解散となった。

六稜ゴルフ・第6回ジュニア天高戦

5月27日●東条ゴルフ倶楽部で北野(12名)、天王寺(8名)の精鋭が集まり、日頃の腕前を競いました。団体戦は天王寺の参加者数の関係で上位7名のグロス合計としました。今回、天王寺はシングルさんが数名欠席となり戦前から不利との予想でしたが…

【団体戦】北野 581(平均83) vs 天王寺 615(平均88)

北野の大勝!!(食事代、天王寺一人当りの負担6900円)

【チ-ム戦】北野 7 vs 11 天王寺

北野の惨敗!!(飲み代、北野の一人当りの負担1500円)

果たして本当に(実質)勝利したのは、どちらだったのでしょう？

団体戦では78期の活躍が素晴らしく、チーム戦は試合が伯仲、宴会では各試合経過報告で話が弾みました。濱成好君が78期有志で出版した『うどん本』セールスや高野隆君の『モンゴロイド』に関する格調高い卓話の後、天王寺の植田キャプテンの「レベルの高い戦いを維持しながらも腕前に関係なく楽しく親睦を深め、参加者を増やして永く続けていこう」という言葉でお開きになった。次回は12月9日(日)東条ゴルフ倶楽部で。(78期、林田　隆)

65会2001、狂言に感動

6月2日●新大阪ワシントンホテルプラザのイベントホールに村上実先生、稲葉憲一郎先生、山崎馨先生、関谷全先生を迎え、65期生105名が参会。山崎先生の卓話に続いて、今夏、重要文化財保持者に認定された、同期の安東伸元さんが狂言「寝音曲」を熱演。伝統ある古典芸能の鑑賞に、一同笑いに誘われながらも、大いに感動を受けた。

再会の喜びに乾杯した後、食事タイムに。和やかな談笑の時が流れ、佳境に入るに従って、各テーブルに各人が行き交い、歓談の大輪が開花。そして順次、卒業時のクラス別記念撮影を行い、校歌斉唱をもって閉会となった。

別れを惜しむ60数名は同ホテル内の居酒屋で2次会に集い、カラオケ2部屋を占領の上、団欒コーナーにも広がって予定時間をオーバーするほど盛り上がり、来年の再会を期して散会した。　(小野京子)

45期～森繁久彌氏を囲んで

6月17日●同期のスタア、われらが繁さんを囲んで、45期の同窓会を開催しました。帝国ホテル大阪2Fのレストランに20余名の仲間が集い、久しぶりの

再会に思い出を語り合いました。翌日、シゲさんのたっての希望で、46年ぶりに母校を訪問。十三の校舎は知らないはずですが「カニ」こと江崎校長の肖像写真や中津校舎の正門写真を見ては懐かしいの連発。新校舎一巡のみちで女生徒の歓迎には相好をくずした。

旧校舎会議室で先生生徒20数名と懇談。質問を受けて女優さんの話には「ここは学校ですからね」と軽くかわしたり、オトボケの問に「トボケの大切さ」をひとくだり。歴史の試験で白紙提出して落第した話、早稲田を中退した経緯など…終始にこやかに応答。大木敦夫の詩を披露し、終わって花束を贈呈され、一人一人と握手。励ましの言葉をかけてご満悦。最後に校長室で一筆振るい、辞去の予定時間を遙かに超えてしまった。

「チョット長く居すぎたなぁ…こっちはいいけど。迷惑かけたなぁ」　(森島重雄)

土井陽子『舞い舞い虫独り奇術』出版記念パーティ

6月26日●梅雨の晴れ間を縫って18:30より新阪急ホテル紫の間で華々しく開宴された。出席者は演劇・文学・各界の名士など多士済々な顔ぶれに混じって六稜関係者多数の顔々々。

パーティの呼びかけ人の一人、桂米朝氏を筆頭に、藤本義一氏、林与一氏ほかの方々のお祝いの挨拶で始まった宴は、中ほどの「紅艶隊」の熱気溢れ

るメッセージ・乾杯で会場のムードも頂点に達したかのよう。終わりに土井陽子さんの謝辞の言葉があり盛会のうちに幕となった。彼女の今後一層の活躍を期待して止みません。（64期、河渕清子）

剣友会親善交流試合

7月1日●桃陰剣友会（天王寺高校剣道部OB会）との親善交流試合、結果は3対2で六稜剣友会が惜敗した。これにより対戦成績が1勝1敗1引き分けとなり来年の決戦が楽しみである。(92期、徳岡浩二)

73期卒業40周年～母校で同窓会

7月1日●猛暑のなか約120名の同窓生と7名の恩師が母校多目的ホールに参集。秋田校長の卓話はいつもながら中身の濃いもので先生より僅か1年遅く生まれただけの73期生…すっかり現役生徒のごとく大人しく聞き入っておりました。次に募金委員チーフ久保君から会館建設への募金を熱くお願い。その場で数名が募金してくれました。

この後、一同は新校舎をくまなく見学。立派な建造物に感心しつつも片隅に残された旧校舎へのノスタルジアも捨てがたい風情。30年前の卒業10周年に植樹した懐かしの記念樹・金木犀の元に参集。近藤君が趣味の陶芸で立派な陶版を作ってくれ、ささやかな除幕式を執り行った次第。記念撮影の後、食堂で懇親パーティー。7名の恩師に順番にお言葉を拝聴。どの先生方もお元気そのもので我々といつの間にやら年齢が急接近したような錯覚にとらわれました。最後は73期のアイドル（当時の応援団長）竹村君がエールを切り校歌斉唱。彼の復活した姿に涙する者も多く、実に感動的なひとときでありました。（石田雅明）

80期同期会2001

7月7日●恒例となった年一度の同期会、今年は七夕に大阪梅田阪急ターミナルビル 17階で開催。約80名の参加。アメリカで市民権をとってNYで医療関係のお仕事で活躍中の女性の「乾杯」で開会。

ハワイの世界一の望遠鏡「すばる」を使っての研究で多忙な国立天文台教授（六稜有名人100人の一人）は、その合間を縫って参加、ミニ講演に熱がこもる。その他、年末の首都圏大会のお誘い、中国との農産物取引きの裏話など盛りだくさん。最後は「六稜の…」の大合唱でおひらき、二次会に移行しました（写真・下）。（岩淵　修）

第12回期別対抗ゴルフ～72期が王座奪回

7月15日●第12回六稜期別対抗ゴルフコンペは恒例の「三田カントリー27」にて快晴でも曇りでもないという真夏にしては差し障りのない天候の下、155名の腕自慢の六稜ゴルファー達が和気藹々の内に無事終了いたしました。我が78期も今年こそは優勝をと意気込んでいましたが終盤に差し掛かる

■個人グロス順位

●総　合		
優勝	石井勝也(75期)	78
準優勝	熊谷道彦(74期)	80
3位	谷口　行(76期)	80
●シニア		
優勝	藤本紀男(72期)	75
準優勝	藤戸　譲(70期)	82
3位	上條孝二(68期)	83
●レディース		
優勝	森本訷子(68期)	91
準優勝	小野真子(69期)	94
3位	内村真里子(78期)	98

■チームグロス順位

順位	チーム	Gross
優勝	72期	364.0
準優勝	71期	364.6
3位	67期	371.8
4位	76期A	373.3
5位	75期	374.2
6位	65期	375.2
7位	88期	375.8
8位	73期	376.0
9位	66期	376.2
10位	混合	378.0

頃には『家族や自分に何事かあれば出場もできないんやから、来れただけでも幸せかもしれんねぇ』と開き直る始末。今回は期ごとにまとまって回るのでリラックスのためか黄色い声があちこちで聞こえ、ゴルフの楽しさが味わえたようです。

ラウンド後のパーティも盛り上がりました。78期は成績もさることながら、先頃同期有志で出版した本『来た 見た 食った さぬきうどん』を内村、遠藤のキャンペーンガールも加わって濱君が果敢に売り込みました。ご購入頂いた方々ありがとうございました。この楽しい会の幹事、神宅寿昭氏(67期)、石田雅明氏(73期)はじめ、お世話係の方々に感謝をし、第13回の再会を約束して家路と急ぎました。（78期、遠藤啓子）

六稜74期・みなわ会2001

7月28日●今年の「みなわ会」は阪急インターナショナルホテルにて行われました。幹事（今年は7組）による開会の辞のあと、来賓挨拶。山崎馨、田中博、稲葉憲一郎の3人の恩師の先生方に近況をお聞かせ戴きました。とりわけ田中先生とは39年ぶりの再会で、幹事組の威信にかけて担任を担ぎ出した模様です(笑)。その後、全員で乾杯の後、しばらく歓談・食事。今年の講演は「関節炎（慢性関節リウマチを中心に）の最近の知見」というお題で、講師は7組の河野通律君。東京から遠路駆け付けた仲間もいて、本当に久しぶりの出会いでした。最後に学年幹事が、会館建設募金を中心に六稜同窓会報告をし、閉会の辞では来年の幹事（8組）が引き継ぎの挨拶をして会はお開き。全員で記念写真を撮り来年の再会を約束しました。（壽榮松正信）

稜声会2001～現役の再興を願って

8月11日●稜声会（コーラス部OB·OG会）夏の集いが母校・佐々木先生（音楽科）のご配慮により新校舎3Fの音楽室にて行われました。上は64期から下は今春卒業の113期まで、老若男女を問わず、およそ40名強の懐かしい顔ぶれが全国から結集しました。

まず各人が近況報告をし、懐かしい思い出に花を咲かせました。続いて往年の名曲を、走馬燈のごとく次々に演奏しながら合唱の魅力を満喫。同じ北野高校で歌った者同士、世代を超えた交流を温めました。

今年はついに現役部員がゼロとなり「これからは毎年、平均年齢の上がって行く団体になる…」という厳しい現実にも直面していますが、こんな時こそOB·OGの力を集結して「コーラス部」を再興できないか…思案に暮れました。2月の文化芸術祭(母校行事)にOB·OG団体として参加し、現役諸君に合唱の魅力を伝えることができれば…と盛り上がりました。また来年もこの時期に集い、歌えることを楽しみにしています。（109期、御崎一哉）

●同期会など六稜関連のイベントを催される時は…
同窓会事務局まで(月·水·金：Tel.06-6306-0374 / Fax. 06-6306-1335)ご一報ください。電子メールでも結構です(info@rikuryo.or.jp)。六稜WEB(ホームページ)「Info欄」に掲示し、告知のお手伝いをさせて戴きます。

●催しものが終わった後は…
会の模様をレポートしてください(news@rikuryo.or.jp)。六稜WEB「News欄」に掲載させて戴きます(紙面の限り、本欄にも掲載いたします)。次回催しの際に、潜在的な参加者を発掘する有効な手段になると思われます。

※いずれも遠慮なく存分にご活用ください!!

63期・卒業50周年記念
[北野＋大手前] 合同同窓会【予告】

昭和20年4月、北野中学と大手前高女に入学し、23年4月の学制改革により、各々の学校から約半数が相手の学校に移り、男女共学の3年間の高校生活を送りました。このような希有な経験をした63期ですが、今回、大手前の世話人の方々と共に準備を進め、半世紀ぶりに一同に会して、お互いの来し方を語り合う合同同窓会を下記のように計画しました。63期各位には別途案内をいたします。

日時：平成13年10月13日（土）12:30～15:00
会場：太閤園（ガーデンホール）

●事務局だより#003

2001年の秋です

六稜同窓会事務局長
新原章弘(65期)

暑い夏でした。新校舎玄関前にシンボルツリーとして昨年植栽された桂の木が、暑さゆえにか、かなりの労わりが必要な様子です。

南側、旧玄関周辺に各年度が夫々想い出の緑として残した記念植樹が、校舎改築に伴う緑地の移設で新校舎玄関付近に移植されつつあり、このあたりは読書の森として図書館を取り巻く緑の環境として新しい北野の名所となります。

南側旧正門を入ってきたところの見事な植え込みの殆どが、新校舎完成時には新しいグランドとして変貌いたします。

南門から入って左側、現更衣室と二階建てプレハブ校舎は環境整備工事にて撤去の予定で、その奥南西側にある三階建ての校舎は、将来セミナーハウスとしての改装が検討されている様子です。今その三階建て建物の一室を同窓会事務局として借用しておりますが、直ぐ前のコートではテニス部の若い元気な掛け声が、この建物に毎日こだましています。

●母校改築工事の進捗状況

新校舎の第二次工事は順調な進み具合で、50パーセント程度の進行となっております。西側メモリアルウォールは慎重な工事で進められておりますが、今号の表紙に登場したような容姿になっています。

新校舎は平成14年1月に完成予定であり、その間外構工事が併せ進められます。旧校舎東側の解体は環境整備工事と併せ14年5月以降の予定ですが、これで70年の歴史的な校舎は全て姿を消すことになります。

●昭和校舎のレンガ取り出しについて

旧校舎のレンガ・タイルについては前回解体時の一部を額装仕立てで記念品として頒布しておりますが、撤去時に個人的に「直接、壁から取り出したい…」と仰しゃる方が多数おられますので、工事の進捗状況とも絡みますが、学校側と相談のうえ、解体時点での公開取り出しについての詳細は、来春の会報にてご案内する予定です。

●引き続きスタッフ募集中です

ただいま同窓会事務局の顔ぶれは、久保田靜、大島美智子、宮元真由美と局長の4人です。

昨年来、毎号本欄でスタッフ募集を掲げています。Web委員をはじめとして、事務局を取り巻く皆さまの熱意で、現在の事務局業務での管理内容は高校同窓会としては最高レベルの規模ではないかと思いますが、それだけに、今後も充分に対応できる業務態勢が必須となって参ります。

ITが事務局を先導しております。もはやPC無くして事務局の運営はできなくなっています。このような仕事に興味をもたれ「事務局で頑張ってみよう」というスタッフを大至急、求めています。

・パソコンの腕を会員の皆さまのために提供してもいいよという方
・データベース『Access』の経験豊富な方。または学習しようという方

ぜひ、事務局長あてご連絡ください。勤務時間・条件等についてはご相談に応じます。なお、今回会員からのご応募がなければ、会員外を含めての一般募集を行います。

●六稜同窓会に新しい息吹を…

前号会報に、事務局長として平成13年度方針を掲げました。歴史ある六稜を築き今に伝えられた先輩諸氏のご努力、新しい時代に適応させようとする若い方々の熱意、これらを結集して新しい北野の時代をつくりあげていかなければなりません。

6月の理事会において、新常任理事12名の就任が承認されました。各人が本号で熱い所信を表明されておりますので、皆さんご一読のうえ、更なるご支援とご協力とをお願いしたいと思います。

また、常任理事の新たな業務として「8089政策推進」「9099政策推進」が誕生しました。これは、80期代・90期代の若い方々の力を、同窓会に結集して頂こうとするものであり、これからの六稜の方向付けにおいて誠に重要な仕事と捉えています。

●会報を滞り無くお届けするために

前号から会報の発送形式を透明封筒仕様に変更いたしました。会報を折らずに、読みやすい状態で皆様のお手元にお届けする工夫です。定型外のため、郵送にすると料金は相当コストアップになりますが、近畿2府4県には民間業者による宅配便を起用いたしました。

トータルコストとしては、ほぼバランスが合いますが、新たに「住所の的確表示」と「移転先への追跡配達不能」という問題が発生してきました。このため、36号の宅配便使用分では、郵送時に比べて「未達」返送率がかなり高い数字になりました。会報で毎回「住所変更の連絡徹底」をお願いいたしておりますが、今後もぜひご理解とご協力をお願いする次第です。

現在、会報等送付物の未達率、および、名簿での住所不明者率などを逐次、事務局で集計いたしておりますが、とりわけ若い世代にその率が高く、事情は判らないでもないのですが、今後重ねてのご協力をお願いする次第です。住所確認の追跡調査のために事務局でほぼ一人が専従・かかりっきり状態になっていることをご理解ください。

●年会費の年度区分にご留意ください

前号会報送付時と同様、今回も同封の年会費払込用紙には、年会費欄が平成12年度、平成13年度と区分してあります。

年会費は4月～3月が年度でありますが、従来このことを明確にしていなかったが故に、お払込みご本人が年度のご認識をしておられなかったということがしばしばあったようです。また反面、事務局での取扱いミスでお払込み充当年度を誤っていたということもありました。

この辺りに反省を加えて年度を明確にしてお払込いただくことにいたしましたのでご理解とご協力をお願い申し上げます。

●スタッフ紹介

大島美智子さん(75期)

同窓会が旧図書館の一隅に居を構えていたときからの事務局勤めであり、今年で9年目になる超ベテラン。その間、事務局長は平浩行氏以来4代替わっており、いってみれば歴代事務局長より同窓会の流れは良くつかんでいるといえる。

当時は名簿台帳を手書きで作成・修正していた時代だが120周年を前にしてコンピューターの導入が検討されることとなり、ワープロ検定合格の腕を見込まれ、先任者であった同期の女性から推薦を受け事務局へ。

当時の事務局は狭い部屋ながらコンピューターは1台から2台へと増設され、仕事も名簿作成の基礎としての検索・入力を作り上げ、年会費管理システムにまで到達した。

当初は10人を超える女性スタッフが日替わりで勤務しており、今のようにコンピューターに追われる仕事ではなく、ゆとりのある事務局であったとのこと（誰がこんなに仕事を増やして忙しくしたの？）

良きにつけ悪しきにつけ同窓会としての主体性をもった仕事を見てきただけに、時代とはいえ今の仕事の流れに時代の差を感じておられる。

一男一女は独立され、ご主人とふたりだけの優雅な毎日にもかかわらず、同窓会での名簿修正の仕事がなくなる迄はと頑張っていただいている。趣味は旅行・音楽以外に、日に一度は必ず本に目を通さないと眠れないくらいの読書好き。

同窓会での仕事以外に週一回の中国語教室での指導、週4つのクラスでのハワイアンダンス指導とご本人自身も週2回のレッスンを受けられる、なかなか幅広く忙しい毎日のご様子です。（N）

会務報告＋会計報告

■**常任理事会**（平成13年3月24日）

①新六稜会館建設募金状況について
②会報36号発行について
③年会費払込状況について
④記念タイルの頒布状況と今後の対策
⑤WEB運営委員会活動報告
⑥東京六稜会総会および東京募金委員会開催報告
⑦128周年（平成13年）総会開催について
⑧130周年（平成15年）総会開催プランについて
⑨新常任理事の推薦候補者について
⑩その他（学内常任理事の選任、事務局機器の更新）

■**常任理事会**（平成13年6月30日）

①平成12年度決算報告
②平成13年度予算案について
③新六稜会館建設募金状況について
④新六稜会館運営検討委員会の設置について
⑤年会費払込状況
⑥WEB運営委員会活動報告
⑦東京六稜会・六稜広島の開催報告
⑧130周年（平成15年）総会について
⑨新常任理事への業務委託（80～90期台の活性化を検討する部署の新設）
⑩その他（新事務局員紹介、常任理事会の日程）

平成12年度 六稜同窓会 一般会計【決算報告】

科目	平成12年度予算	平成12年度決算	備考
●収入の部	円	円	
1.入会金収入	1,050,000	1,023,000	
2.年会費収入	19,500,000	13,562,000	341人×3,000円
3.総会費収入	1,250,000	1,035,000	4,520人×3,000円　前年比73%
4.寄付金収入	0	0	207人×5,000円　前年比91%
5.利息収入	5,000	6,483	
6.名簿・出版物等売上	2,600,000	4,307,955	
7.基金会計より受け入れ	0	10,000,000	
収入合計	24,405,000	29,934,438	
●支出の部			
[1] 運営費	11,350,000	11,082,823	
1.人件費	2,400,000	2,400,000	
2.雑給	1,400,000	2,647,850	
3.旅費 交通費	700,000	902,205	
4.通信費	750,000	732,020	
5.印刷 事務用品費	1,000,000	646,498	
6.会議費	800,000	241,554	
7.総会費	2,500,000	2,639,731	
8.慶弔費	800,000	402,000	
9.雑費	1,000,000	470,965	
[2] 広報費	11,645,000	9,238,753	
1.WEB関連費	2,000,000	1,387,561	
2.会報発行関連費	7,495,000	7,650,467	会報No.35、No.36
3.広報全般経費	2,150,000	200,725	
[3] 全国大会出場援助費	400,000	90,000	
[4] 各種事業援助金	250,000	189,541	
[5] 基金会計積立金	0	0	
[6] 教育環境整備援助費	5,000,000	5,455,000	クーラー設置費用に充当
[7] 同窓会館建設関連費	3,000,000	4,549,630	趣意書発送経費、等
[8] 予備費	3,122,733	6,703,725	
支出合計	34,767,733	37,309,472	
本年度収支差額	▲10,362,733	▲7,375,034	
前年度繰越金	10,362,733	10,362,733	
次年度繰越金	0	2,987,699	

平成13年度 一般会計【予算】

科目	平成13年度予算
●収入の部	円
1.入会金収入	1,000,000
2.年会費収入	15,000,000
3.総会費収入	1,250,000
4.寄付金収入	0
5.利息収入	5,000
6.名簿・出版物等売上	3,500,000
7.基金会計より受け入れ	10,000,000
収入合計	30,755,000
●支出の部	
[1] 運営費	12,300,000
1.人件費	2,400,000
2.雑給	2,200,000
3.旅費 交通費	1,000,000
4.通信費	800,000
5.印刷 事務用品費	1,400,000
6.会議費	600,000
7.総会費	2,500,000
8.慶弔費	800,000
9.雑費	600,000
[2] 広報費	12,150,000
1.WEB関連費	1,800,000
2.会報発行関連費	8,200,000
3.出版会運営経費	2,150,000
[3] 全国大会出場援助費	200,000
[4] 各種事業援助金	300,000
[5] 基金会計積立金	0
[6] 教育環境整備援助費	0
[7] 同窓会館建設関連費	5,000,000
[8] 予備費	3,792,699
支出合計	33,742,699
収支差額	▲2,987,699
前年度繰越金	2,987,699
次年度繰越金	0

以上の通り　平成12年度一般会計報告を致します。

平成13年5月25日　六稜同窓会会長　稲畑勝雄

本会計の正確であることを認めます。

平成13年5月25日　六稜同窓会監事　滝井尚三
六稜同窓会監事　枡田圭兒

■**理事会**（平成13年6月30日）

①新常任理事の紹介
②平成12年度決算報告
③平成13年度予算案について
④新六稜会館建設募金状況について
⑤新六稜会館運営検討委員会の設置について
⑥会報36号の発行経費と発送後の処理について
⑦年会費払込状況
⑧WEB運営委員会活動報告と提案（各期活動状況調査・関連資料の発掘・卒業アルバムデジタル化への協力依頼）
⑨東京六稜会・六稜広島の開催報告
⑩総会について
⑪その他（国際交流基金報告）

【新着】同期ML(メーリングリスト)情報

前号でお伝えしました同期会ML情報…その後、新たな連絡ありましたのでお知らせします。

■**65期ML**
宛　先：rikuryo_65@iijnet.or.jp
管理人：新原章弘さん<owner-rikuryo_65@iijnet.or.jp>
参加者：40名（2001.8.18現在）

■**70期ML**
宛　先：kitano70ki@egroups.co.jp
管理人：伊狩健さん<kitano70ki-owner@egroups.co.jp>
参加者：64名（2001.6.30現在）

※現在、運用が確認済みの同期会MLは以下の通りです。65期、69期、70期、73期、74期、76期、77期、78期、80期、83期、84期、86期、87期、91期、93期、(98期)。詳細は六稜WEBで。　→　http://www.rikuryo.or.jp/doukikai/

平成12年度 六稜同窓会 基金会計【決算報告】

科目	決算	摘要
●収入の部	円	
1.前年度繰越金	111,835,380	大和金銭信託、郵便定額貯金、農林中金定期、住友スーパー定期、ほか
2.利息収入	455,909	
収入合計	112,291,289	
●支出の部		
1.一般会計へ	10,000,000	
支出合計	10,000,000	
次年度繰越金	102,291,289	

以上の通り　平成12年度六稜同窓会基金会計報告を致します。
平成13年5月25日　六稜同窓会会長　稲畑勝雄
本会計の正確であることを認めます。
平成13年5月25日　六稜同窓会監事　滝井尚三
六稜同窓会監事　枡田圭兒

●新常任理事12人の顔ぶれ⑥

【広報】担当

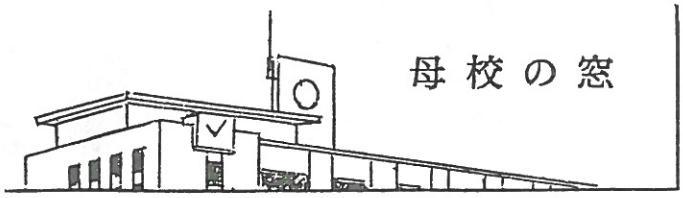
壽榮松正信(74期)4年前に六稜WEB（ホームページ）が作られるときから、同窓会との親しい付き合いが始まりました。卒業後、同窓会とは距離を置いていましたが、それ以来、70歳以上の方から卒業間もない方々と、年齢差をものともせず、付き合わせていただいています。不思議と初めて会っても前々からの知り合いの感じがします。これも歴史ある学校の同窓会のお陰と思っています。その同窓会も新会館建設に向けて一致協力して邁進している最中です。先代の会館が、戦争などの影響で、機能が充分発揮できていなかったことから今回の会館は六稜130年の中でも画期的なものだと思います。会館は人の集まり、北野の歴史を含む大阪文化の集積・展示・発信の機能を充実して、新しい時代の同窓会活動の拠点として是非とも完成して欲しいと願っています。

谷　卓司(98期)■六稜との出会いは120周年の時(1993年)。マルチスライド(映画製作)の企画で応募したところ、これが瓢箪から駒となりました。合唱部のOBでもあった関係から「第九」合唱団の世話役スタッフもお引き受けすることとなり、足かけ3年…八面六臂の大活躍をさせて戴きました。おかげで、修士課程のウラ・オモテ4年間も大学院に在籍することもできました(笑)。

宿命の再会は1997年、六稜WEBの立ち上げで、偶然にも「第九」合唱団の仲間が幾人も運営委員として参画くださっています。この9月で開局4周年。のべアクセス数は13万人を超え、皆さまのご愛顧に支えられ順調に成長して参りました。

この他にも、会報のカラー化と紙面の充実を図り、『われら六稜人』シリーズの出版事業も立ち上げることができました。これからも六稜同窓会・広報部としましては同期会の支援に重点を置きつつも、会員ひとりひとりのお顔が見えるコミュニケーションを実現して参りたいと考えております。なお一層のご理解とご協力とを賜りたい次第です。

※以上のほか、**岸田知子さん(78期)**、**寺井あかねさん(81期)**に広報担当の常任理事をお務め戴いています。



■職員異動

［御退職］

須原浩之先生(保健体育S39～H13)が、新任以来37年におよぶ北野での教員生活を終えられ退職されました。

［御転任］

小森重喜先生（教頭H11～,在職2年）
　桃谷高校昼間定時制課程教頭として
今村重彦先生（社会H3～,在職10年）
　西成高校に
坂本敏寛先生（社会H6～,在職7年）
　渋谷高校へ
田中清道先生（社会H4～,在職9年）
　西淀川高校へ
矢作哲朗先生（理科S60～,在職16年）
　柏原東高校へ
林　裕子先生（英語H3～,在職10年）
　茨木西高校へ
井上洋治事務部長（H11～,在職2年）
　吹田高校事務部長として
小磯　清主査（H10～,在職3年）
　府立工専総務課総務係長へ
それぞれ御転任になりました。

［御着任］

次の教職員の方々をお迎えしました。
辻本昭信先生（教頭）
　山田高校教頭から
岡本博彦先生（国語）
　布施北高校から
樽本清和先生（社会）
　高槻北高校から
出口　学先生（社会）
　箕面東高校から
松本俊明先生（社会）
　岬高校から
川本正司先生（理科）
　西淀川高校から
亀山　忍先生（保健体育）
　山田高校から
高倉明子先生（英語）
　池田北高校から
橋田國身事務部長（事務）
　大阪湾広域臨海環境整備センター参事から
岸　良弘主査（事務）
　吹田高校主査から

■全国大会出場激励金

平成13年度

・全国高等学校総合体育大会
　［登山競技の部］
　　唐澤悠紀(山岳部3年)、**田中昭雄・後　英樹・高木祐介**(同2年)
《山岳部は8年連続のインターハイ出場です》

・近畿高等学校総合体育大会
　［陸上競技の部(4×100mリレー)］
　　水本貴士・藤井大輔・小林哲平・山下幹雄・石田昌樹・加藤雅樹
　　(陸上競技部1年)
・近畿高等学校総合文化祭
　［将棋部門(男子個人戦)］
　　玉村雄平(囲碁将棋部2年)
・近畿卓球選手権大会(個人女子)
　　辻智世(卓球部1年)

※以上の団体･個人に、規定に従って激励金が授与されました。
ありがとうございました。

■六稜Web主催英作文コンテスト

平成13年度の第4回六稜Web英作文コンペティション(審査委員長:佐野哲郎京都大学名誉教授/61期)の審査結果は次の通り。6月10日の六稜祭当日、校長室にて表彰式が行われた。

●優秀作
　畑亜希子(3年)
　"What is International Friendship?"
　小西理加(2年)　"My Dream"
●佳作
　木下一毅(2年)
　"International Activities in Kitano"
　安藤裕二(2年)　"My Dream"
　迎田祐輔(2年)　"My Dream"

■国際交流活動報告

［ケントウッド交換交流］……

【派遣】3月17日～4月2日
石田和弘教諭以下、生徒4名（男女2名ずつ）を派遣した。
【受入】6月23日～7月8日
Elizabeth Zamora先生以下、生徒4名（男子1名・女子3名）を受け入れた。なお、創設以来交流活動に直接参加した生徒は既に100名近くに上り、今回は交流OBとしてご支援いただいた。改めてお礼申し上げます。

［コソボ地区高校生訪問団交流会］……

国連コソボ暫定統治機構のボランティアとして活躍中の辰巳知行氏(99期)が、9月5～14日にかけて現地の高校生を日本に招待。大阪滞在中の12日に本校を友好訪問する。校内見学の後、辰巳氏のコソボ紹介、本校生徒有志との交歓会が持たれる予定。国際交流活動の一環として受け入れに対応した。

■北野高校国際交流基金にご協力を!!

基金の設立以来、同窓の先輩諸氏からご厚志を賜り、交流活動の充実に役立たせていただいております。厚くお礼申し上げますとともに今後なお広くご支援賜りますようお願い申し上げます。

■平成12年度文化活動振興賞
■平成13年度文化活動助成金

ともに該当なし。

■PTA・進路部より

高大連携その後●本年4月よりスタートした、大阪大学「基礎セミナー」への参加は9月で予定通り終了します。この間、32名の2年生が大学生に混じって大変熱心に受講し大きな成果をあげました。アンケートを見ても生徒の満足度は高く、随分と刺激を受けた様子が伺えます。このような試みは全国的にも今後広がっていくものと思われます。本校では大学と協議しながら今後さらに発展させていきたいと考えています。

●PTAの協力を得て「シリーズ知的世界への冒険」、「大学セミナー」、「大学訪問・見学会」を実施しています。生徒のみならず、保護者の皆さんの参加も多く、充実した行事になっています。実施にあたっては、大学や研究所等におられる多くの卒業生の方にご協力を頂きました。紙面を借りて、お礼申し上げます。
●来年度以降、いろいろな形で卒業生の力をお借りする機会が増えることと思います。その節にはどうかよろしくお願いします。

■クラブだより
……運動部(50音順)

【合氣道部】 現在部員は2年男子7名、女子7名。1年男子3名、女子2名。計19名です。部員一人一人がそれぞれ課題を持って常に上のレベルを目指し、日々練習に励んでいます。六稜祭では演武大会を催し日々の練習の成果を発揮しています。これからもそれぞれの目標に向かって頑張っていきますので、先輩の皆さまもお暇があれば、ぜひ練習にいらして下さい。部員一同心よりお待ちしています。

【応援部】 現在部員0。休部状態で廃部の危機に瀕している。夏の高校野球府予選などの応援は野球部員有志，体育大会のクラブ行進の折りの応援披露は運動部キャプテンの協力によって継続されている。応援部の復活はひとえに運動部の躍進にかかっている。奮起せよ、六稜健児!

【器械体操部】
［大阪府春季大会］（5月）
男子2部：団体総合3位/個人総合2位/種目別床・吊輪1位
女子2部：団体総合7位/個人総合10位
［府立高校体操競技技術研修会］（7月）
男子個人総合5位/種目別床2位・鞍馬6位・跳馬4位・鉄棒6位
［2部・3部大会］（9月）
男子種目別跳馬2位

【剣道部】
［大阪総合体育大会］
団体男子＝2回戦敗退／女子＝ベスト16

【サッカー部】
［インターハイ予選］
1・2回戦シード
3回戦○1－0上神谷
4回戦 ●0－0河南（PK6－7）
［全国高校選手権大阪予選］
1回戦○2－0上宮太子
2回戦●1－2交野

【山岳部】 部員数…3年生1人、2年生4人、1年生9人、計14人。うち9年ぶりの女子4人が入り六稜山岳部は新生六稜山岳部に変わろうとしています。7月には北アルプス(白馬岳、小蓮華山)へ夏山合宿に行きました。
［大阪府春季登山大会］優勝（8年連続）
［インターハイ熊本大会］出場（8年連続）

【柔道部】 部員は1年生が4名、2年生1名、3年生が1名（8/28現在）弐段1名、初段1名、段外4名。部員は多くありませんが、少ないなりにがんばっています。時間があればぜひ参加してください。
［全国大会大阪府予選］(6/24)
［大阪高等学校総合体育大会］(7/28・29)

【水泳部】 今シーズンは女子が強くリレー等において決勝進出なるかというところになっています。男子もまた女子に負けぬよう、部員・マネージャー一丸となって精一杯がんばります。
［東大阪大会］(4月、東大阪室内プール)
男子100mバタフライ3位
女子100m平泳ぎ3位
男子200mメドレーリレー3位
男子200mリレー3位
［中央大会］(6月、なみはやドーム)
［三校戦］(7月、天王寺高校）…総合2位
［高校対抗］(なみはやドーム)
女子200mバタフライ4位
女子50mバタフライ8位

【ソフトボール部】
［公立研修リーグ春季］（4/3～5）
2部4位
［インターハイ予選］（4/30）
○10－0淀商
●1－8八尾南（5回コールド）
大阪総体（7/24）
●1－8成蹊女子
［府立大会］（8/2～4）
○7－0北千里
○19－18高槻北
●1－15枚方津田　ベスト8
［公立研修リーグ夏季予選トーナメント］
●1－11千里（8/25～26）
○11－8岸和田産業（9/2）
［同　決勝リーグ］
●0－11市岡商業
●2－7三島
○10－7生野

【卓球部】 月･隔週木がトレーニング。火曜日･隔週木曜日が体育館1階剣道場。水･金曜日が体育館2階で練習しています。
［北摂大会(春)］
男子S=第3位
男子W・女子Sともに準優勝
［国体予選］男子S=ベスト128
［高校選手権］
男子学校対抗=ベスト32
男子S=ベスト128／男子W=3回戦
［近畿卓球選手権大会(一般の部)］
女子S=近畿大会出場
［北摂大会(夏)］
男子学校対抗=優勝
男子S=準優勝／男子W=第3位
［大阪新人卓球大会］
男子学校対抗=ベスト16
男子S・男子Wともにベスト64

【女子テニス部】
［大阪高校春季テニス大会］
S本戦出場2名
［産経テニストーナメント］
S優勝・3位／Wベスト4
［定期戦］4－1市岡
［赤坂杯］ベスト4
［大阪府立高校対抗テニス大会］
S本戦出場3名／W本戦出場1組

【男子テニス部】
［サンケイジュニア］
S=ベスト16／W=ベスト4
［大阪ジュニア］
S=ベスト64／W=ベスト32
［大阪高校春季テニス大会］
S=ベスト32／W=ベスト16
団体=ベスト32
［赤坂杯(春)］S=本戦出場
［大阪高校総体］W=ベスト64

【女子バスケットボール部】
［インターハイ予選］（4/29～）
2回戦○55－37布施
3回戦●57－65樟蔭
［大阪総体］（8/13～）
1回戦○70－34摂津
2回戦●35－108豊島

【男子バスケットボール部】 顧問の先生やOBさんたちの熱心な指導のもとに、毎日練習を重ね、自分たちの満足できるプレイを目指しています。ぜひ一度練習を見に来てください。
［インターハイ予選］
1回戦(4/22)○74－59大体大浪商
2回戦(4/29)●83－106四条畷北
［大阪高校総体］
1回戦(8/12)○99－82渋谷
2回戦(8/13)●47－143大商学園

【バドミントン部】 2年生15人、1年生15人、マネージャー2人。毎日朝練、昼練、放練を欠かさず楽しく頑張っています。最大の目標はインターハイ出場です。OB・OGの皆さんが指導に来てくだされば嬉しいです。僕たちの技術向上の為に力を貸して下さい。お待ちしています。
［第55回大阪高等学校春季バドミントン競技会］
男子W=ベスト8
［春季豊能地区大会］
団体戦男子Aチーム優勝／Bチーム3位
［第56回大阪高等学校総合体育大会］
男子S2部ベスト8、16
女子S2部ベスト32（6回戦進出）
男子W2部ベスト42組（1部昇格）
女子W2部ベスト32（5回戦進出）

【女子バレーボール部】
［春季部別］
●0－2桜塚
●1－2大冠
●0－2東淀川
［近畿大会予選］
●0－2羽衣学園
［大阪総体］
○2－0豊島
●0－2成蹊
［府立高大会］
●1－2茨木
○2－0豊中
●0－2八尾

【男子バレーボール部】
［西田杯］(3/25～26)
○2－1関大一高
○2－0山田
●0－2摂陵

［近畿大会一次予選(部別)］(4/22)…1部=4位/2部=降格
●0－2大阪学院
●0－2北千里
●0－2四天王寺羽曳が丘
［豊能大会］(5/3～4)…豊能地区優勝
○2－0池田北
○2－1箕面自由
○2－0池田
○2－0箕面学園
［近畿大会二次トーナメント］(6/2)
○2－0狭山
●1－2長尾
［天高戦］(7/1)
●0－2天王寺
［大阪総体］(8/2)
●1－2高槻
［大阪府立高大会予選］(8/16)
●0－2刀根山
●1－2東淀川
●1－2西野田工業

【女子ハンドボール部】現在、1年7人、2年6人で毎日練習しています。今年もOBさんに指導して貰っています。初めて新チームでブロック大会に臨みましたが負けてしまいました。しかし自分たちの弱点もわかったので、秋の大会までに改善していこうと思います。校内グランドで活動しているので、いつでも気軽に遊びに来て下さい。そして、いろいろとご指導よろしくお願いします。
［ブロック大会］(4/29、5/3～5)
○14－3金蘭会
○18－1淀商
○7－6成蹊女子
●3－7春日丘
●2－11豊中
［中央大会］(6/3)
●2－41四天王寺
［ブロック大会］(8/8・9)
●1－14成蹊女子
●2－3淀商

【男子ハンドボール部】前大会ではベスト12という好成績を残しました。次なる目標は「近畿大会に出場する」という飛躍を目指して毎日練習に励んでいます。最近では練習メニューに筋トレなどを取り入れています。先輩と後輩の仲が良く、とても雰囲気の良いクラブです。
［春季総体］ブロック大会を4位で通過
［中央大会］(6/3)
1回戦(6/3)○23－16初芝
準々決勝(6/9)●13－26上宮
(5・6位決定トーナメント)
1回戦(6/10)●11－17都島工業
［秋季総体］ブロック大会を2位で通過
［中央大会］(8/15)
1回戦●4－30清風

【野球部】
［春季大会］(4/8)
1回戦●12－13大工大
［市岡定期戦］(5/24)●5－12
［天王寺定期戦］(7/1)○7－6
［選手権大阪地区予選］
1回戦（7月14日）○5－3千里
2回戦（7月18日）○13－11府立高専
3回戦（7月21日）●0－6渋谷

【ラグビー部】
［定期戦］
20－20洛北（12/22）
［大阪総合体育大会］（春季大会）
1回戦○72－0合同（金光・八尾）
2回戦○26－5天王寺
3回戦●13－57桐蔭
［定期戦］
○52－14早稲田（8/18）
○36－7 神戸（8/26）
＜今後の予定＞
1回戦・摂陵（9/23）

【陸上競技部】
［インターハイ大阪大会］
男子800m準決勝進出
女子100m準決勝進出
200m準決勝進出
4×100mR準決勝進出
［大阪選手権］
男子4×100mR
2001大阪ナイター
男子100m準決勝進出
［国体選考会］
男子100m決勝進出
［大阪総体］
男子1年200m決勝進出
1年 4×100mR決勝3位44"15
女子2年800m準決勝進出

.....文化部・同好会(50音順)

【囲碁将棋部】入電なし

【ESS部】毎週1回（主に火曜日）活動しています。AETのジュディ・アン先生を囲んでゲームや音楽などを通じて英会話を楽しんでいます。今年はここ2・3年間と比べて新入生が多く入部して随分にぎやかになりました。

【映画研究部】あまり映画に詳しくないが映画が好きだ、という人間が集まって運営している部です。1ヶ月に1回、上映会を開き、映画をじっくりと味わおうと考えています。これぞ！という映画などあればぜひ教えてください。

【園芸同好会】今年も6月の六稜祭で苗などの販売を行いましたが、昨年とは違いティーカップなどを使用して、ハイドロカルチャなどを作り観賞用としても楽しめるよう工夫を凝らしました。売上金は例年通り「北野高校緑の基金」の一部とさせていただきました。現在、校舎改築工事で緑が失われていくことに心を痛めておりますが、新校舎周辺に1本でも多くの緑をという願いを込めました。
今年も秋には園芸好きの先生方や3年生の有志と一緒にチューリップ、ユリ、ムスカリ等の球根の植え付けをする予定です。これからも新校舎に植物を増やしていこうと考えております。相変わらず部員は少なく園芸好きの先生方の協力を得て活動しております。来年も六稜祭で「六稜園芸店」を開く予定です。

【演劇部】1年生2名、2年生2名の計4名と少人数ですが、六稜祭には「ロミオとジュリエット」を公演しました。次回の公演は12月のクリスマス公演を予定しています。人数が少ないので、できる劇は限られていますが、精一杯練習しています。

【オーケストラ部】現在部員45名で活動中です。今年は1年生もたくさん入り、みんなで日々楽しく練習しています。毎週月～土に音楽室にて練習しています。
［新入生歓迎演奏会］(4/18)…ビゼー作曲「カルメンよりアラゴネーズ」、「もののけ姫よりアシタカせっ記」、ブラームス作曲「ハンガリー舞曲第1番」
［定期演奏会(六稜祭)］(6/10)…ブラームス作曲「ハンガリー舞曲第1番」、モーツァルト作曲「交響曲第40番より第1楽章」、ロッシーニ作曲「ウィリアム・テル序曲」
［夏季合宿］(8/4～8/7)

【化学研究部】夏休み前までミョウバンの研究に没頭しましたが、なかなか結晶ができないので、しばらく熱中してしまい、あっという間に夏休みが終わってしまいました。夏休み明けからはスライムや豆腐づくりを予定しています。また、当面の研究課題として、ろうそくの火に色をつけることを考えております。これに関しては、成功事例がないので、暗中模索というところです。

【クイズ研究同好会】このたび復活しました通称『クイ研』です。クイズの臨場感、興奮、感動、醍醐味、駆け引き、その他モロモロを身体全体で味わいながら未知の知識を身に付けていくのが、この部のテーマです。現在は9名の部員が毎週月・水・金曜日に活動をしています。

【コーラス部】
［稜声会］新校舎音楽室にて（8/11）
113期生が卒業してしばらく部員0の状態で部の存続が心配されていましたが、現在オーケストラ部1年生のうち5名が「合唱もやりたい」ということで兼部しています。これで当面廃部という事態は避けることができました。あとは上記5名を核に正規(？)の部員が増えていくことを切に願うばかりです。

【写真部】現在部員は3年生2名、1年生1名です。今年は文芸祭、六稜祭に作品を出展し、また今後は体育大会など積極的に活動していく予定です。

【書道部】 現在部員は2年生1人です。活動日は特に決まっていませんが行事毎に大きな作品を作って展示しています。

【新聞部】 次期部員不在のため崖っぷち状態の六稜新聞部です。従って発行計画はすべて闇。興味がおありの方何卒よろしくお願いします。

【吹奏楽部】
[新入生歓迎演奏会] (4/8)
[第4回定期演奏会] (5/4、豊中アクア文化ホール)
…「トスカ」、「激流」他
[六稜祭] (6/10)
…「ピンクレディーメドレー」「明日があるさ」他
[中学生体験入学において演奏] (7/17)
…「明日があるさ」
[大阪府吹奏楽コンクール北地区大会] (8/1)
…金賞代表獲得。行進曲「SLが行く」、歌劇「トスカ」第1幕より
[平成淀川花火大会オープニング] (8/3)
…河川敷の特設ステージにて演奏
[大阪府吹奏楽コンクール本選] (8/14)
…銀賞受賞 。行進曲「SLが行く」歌劇「トスカ」第1幕より
～今後の予定～
体育大会ファンファーレ・行進曲演奏(10/2)
同窓会総会にて演奏(10/28)
第1学区音楽会(11/10)
大阪府高等学校音楽会(11/23)

【生物研究部】 6月の六稜祭では「校内の樹林」展示でクスノキをはじめユリノキやメタセコイヤなど約15種類を枝とともに紹介しました。運良く咲いてくれていたタイサンボクの花も展示し、多くの方に見て頂きました。現在部員はほぼ1人であまり活動は出来ていませんが、できるだけのことをやっていきたいと思いますので、よろしくお願いします。

【地学研究部】 新入生の入部もあり部員数が7名になりました。活動内容は主に化石の研究です。今後の予定は長期休暇を利用した鉱石採集等を考えています。

【美術部】 豊中高校の美術部と一緒に合宿する予定でしたが参加できない部員が続出、今年は実現できませんでした。今後、体育大会の看板制作、第1ブロック展や芸文祭コンクールなど…冬の行事に向けて美術部一同ものすごく燃えています！これからも、ますますパワーアップの美術部から目が離せませんっ！！
[球技大会] プログラム表紙制作
[六稜祭] (6/10)…看板制作および去年の六稜祭以後の新作展示（毎年、感想用のスケッチブックをおいていますので、気軽に書き込んでください。）
[水泳大会] プログラム表紙制作
[高校展] (8/28～9/2)
各部員、油絵や陶芸などさまざまな作品を作りました。果はまだ出ていません。

【文芸部】 一年生が入部してくれたおかげで少しずつ活気を取り戻してきました。文芸部員の多くは兼部を始め、文学以外にも様々な活動をしています。それは、心にゆとりをつくり、すみきった気持ちで文学に励もう（！？）という狙いがあるからです！本当です。
現在部員は2年6人、1年4人で公募に積極的に参加しつつ文芸祭の『幻』発刊、来年度六稜祭に向けて準備中です。

【放送部】 現在女子4名、男子1名で和気あいあいと活動しています。昼の放送や放課後(月・水)の活動をしています。
[放送技術講座] (5/13)…アナウンス部門に5名参加。講師はNHKの宮田修アナ。
[NHK杯予選] (6/3)…アナウンス部門に2名参加。
[六稜祭] (6/10)…朗読『注文の多い料理店』(宮沢賢治)
[NHK杯決勝] (6/17)
[平成淀川花火大会のアナウンス] (8/3)
<今後の予定>
水泳大会のアナウンス(9/10～11)
体育大会のアナウンス(10/2)
「タッキー816」(箕面FM)で学校紹介放送予定(10月下旬～11月上旬)

【漫画研究同好会】 ようやく新入部員を迎えましたが3年生が引退なので、現在1年生3人で活動中です。ぎりぎりのところで部誌の発行も続けています。

●編集後記
「六稜お宝探検隊が行く(3)」および「同期会Know-How(2)」は都合により掲載を順延いたします。ご了承ください。

■大学合格者数一覧（H13.4.30現在）

※卒業生の報告および大学からの通知による集計です。

国立	(人)
帯広畜産大学	1
北海道大学	5
東北大学	1
筑波大学	1
埼玉大学	1
千葉大学	1
東京大学	1
東京水産大学	1
東京農工大学	1
一橋大学	1
横浜国立大学	3
金沢大学	3
静岡大学	1
名古屋大学	3
三重大学	3
滋賀大学	1
京都大学	39
京都教育大学	1
京都工芸繊維大学	7
大阪大学	61
大阪外国語大学	5
大阪教育大学	9
神戸大学	33
奈良教育大学	1
奈良女子大学	6
鳥取大学	1
岡山大学	1
広島大学	3
徳島大学	2
愛媛大学	2
九州大学	1
長崎大学	1
合計	201

公立	(人)
高崎経済大学	1
名古屋市立大学	2
滋賀県立大学	2
京都府立大学	1
大阪女子大学	1
大阪市立大学	20
大阪府立大学	21
神戸市外国語大学	1
神戸市看護大学	1
姫路工業大学	2
合計	52

私立	(人)
獨協医科大学	1
青山学院大学	3
杏林大学	1
慶応義塾大学	17
上智大学	4
中央大学	5
帝京大学	1
東海大学	1
東京農業大学	1
東京理科大学	10
日本大学	2
法政大学	1
明治大学	5
立教大学	2
早稲田大学	26
麻布大学	1
金沢医科大学	1
中部大学	1
豊田工業大学	1
藤田保健衛生大	1
京都外国語大学	1
京都産業大学	2
京都女子大学	6
京都精華大学	1
京都薬科大学	8
同志社大学	61
同志社女子大学	1
仏教大学	1
立命館大学	100
龍谷大学	8
大阪医科大学	4
大阪学院大学	1
大阪工業大学	5
大阪産業大学	2
大阪商業大学	1
大阪薬科大学	7
関西大学	71
関西医科大学	2
近畿大学	16
摂南大学	2
相愛大学	1
関西学院大学	72
甲南大学	14
神戸学院大学	6
神戸女学院大学	3
神戸女子大学	2
神戸薬科大学	6
兵庫医科大学	4
武庫川女子大学	6
岡山理科大学	2
川崎医科大学	1
合計	502

短大	(人)
京都市立看護短	1
神戸市看大短	1
武庫川女子大短	2
合計	4

準大学等	(人)
気象大学校	2
防衛大学校	3
合計	5

専修学校等	(人)
大阪IT会計専門	1
大阪済生会中津看専	1
関西美容専門学校	1
国立大阪病院看助学	1
国療刀根山病院付属	1
コンピュータ総合学園HAL	1
合計	6

就職	(人)
合計	0

総合計	770

六稜同窓会128周年総会
開催のご案内

日時　2001年10月28日(日)

総会の部【北野高校 多目的ホールにて】

11:30　受付開始

12:30〜13:30　総会
- ・各種議事・報告
- ・パネルディスカッション

懇親パーティ【北野高校 中庭(パティオ)にて】

14:00〜16:00　会費 5,000円

※ただし**109期(H9卒)以降**(卒業5年以内)と**57期(S19年卒)以前**の方は**無料**

幹事期：82期

●パネルディスカッション

「新六稜会館の運営について」

建設着工の近づいた新同窓会館、一体その中で何が始まろうとしているのか。これから100年の六稜同窓会にとって最大の拠点となるべき空間をどのように運営していけばいいのか、これは一部の役員だけが決めていい問題ではありません。パネリストの皆さんの基本的な考えを聞き、同窓生の質問に答えながら骨太の運営方針を打ち出して行く重要な機会にしたいと思います。単に聞き手に回るだけではなく、積極的に多くの同窓生から意見や要望を出して戴きたいと思います。

※昨年(2000年)の127周年総会の模様

www.rikuryo.or.jp/rikuryojin.html

わハら六稜人

題字：森繁久彌氏

※六稜アドレス（xxxxx@rikuryo.or.jp）を有償にて頒布します。
詳細はこちら → www.rikuryo.or.jp/emails.html

【第39回】2001年1月号

がちゃぼいマンガ道　手塚治虫さん(59期)

第1話：母校100周年記念講演
第2話：バンカラという気風
第3話：断郊競走で培った粘り
第4話：頼むから医者にならんでくれ
第5話：男子志を立てて東京へ出る
第6話：世界マンガ事情
第7話：日本人と笑い文化
第8話：マンガ必要十分条件
第9話：日本製アニメの評価

【第40回】2001年3月号

思えばコピーライターの走り　小野京子さん(65期)

第1章：楽しい男女共学
第2章：第一回北野文学賞受賞
第3章：気がつけば花形職業に…
第4章：つばめガールこぼればなし
第5章：コピーライターへの道
第6章：「金鳥の夏、日本の夏」
第7章：コピーライターの仕事
第8章：ホテルの仕事と仲代達矢さん
第9章：若い人たちに…そして若くない世代に

【第41回】2001年4月号

昆虫少年、博物館へ　八木　剛さん(99期)

第1展示室：北野で初の文化活動振興賞
第2展示室：博物館に入りびたる？
第3展示室：川副先生との出会い
第4展示室：学問として虫を扱うことの違和感
第5展示室：念願の博物館員へ
第6展示室：研究かサービスか
第7展示室：博物館運営のバランス
第8展示室：学校との連携の必要性
第9展示室：昆虫少年救済のために

【第42回】2001年5月号

ワタシガラッキー　和太守卑良さん(74期)

一の窯：京都市立美術大学
二の窯：作家としての出発
三の窯：現代陶芸市場の草分け
四の窯：陶板壁面や立体造形
五の窯：ワタシガラ器

【第43回】2001年6月号

(編集中)　北野栄三さん(61期)

【第44回】2001年7月号

対立する民族の狭間で　辰巳知行さん(99期)

第1幕：コソボ紛争って？
第2幕：コソボに行ってくれますか？
第3幕：北野高校野球部
第4幕：ボランティアとの出会い
第5幕：コソボへ来たのはええけど…
第6幕：まず住宅の再建
第7幕：ドキュメンテーションオフィサー
第8幕：コソボの高校生8人を日本へ
第9幕：カンパお願いします

表紙解説●メモリアルウォール

旧校舎西壁に残る弾痕は、第二次世界大戦のおり米軍機から受けた機銃掃射の跡。新校舎では階段室の壁面として、うまく保存されています。

www.rikuryo.or.jp/kaichiku.html

六稜会報 No.37

発行日　平成13年9月25日
発行者　稲畑勝雄
編集委員　壽榮松正信・岸田知子・鎌田俊一・寺井あかね・谷　卓司

発行　六稜同窓会　http://www.rikuryo.or.jp/
〒532-0025 大阪市淀川区新北野2-5-13 府立北野高校内
phone.06-6306-0374　fax.06-6306-1335
e-mail.office@rikuryo.or.jp
郵便振替 00990-4-68025（名簿申込専用 00910-7-309004）
事務局 月・水・金(祝日は休) 10:00〜17:00 北野高校 第2新館2F

デザイン　有限会社ティアンドティ・デザインラボ
http://www.ttdesign.co.jp/
〒530-0041 大阪市北区天神橋3-6-4 嶋屋ビル3F
phone.06-6882-0512　fax.06-6242-0833

印　刷　フジエフォート印刷
〒579-8032 東大阪市東豊浦町4-25
phone.0729-87-8254　fax.0729-86-1165